

モデルカリキュラム活用事例

【活用事例1】 経験の無い方に基本知識と運動習慣、基本技能を身につけさせる訓練をおこなう場合

●モデルカリキュラム 6カ月訓練・425時間

訓練科(コース名)	自動車組立実践科(普通四輪・大型四輪コース)	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
実習等(OJT)	内装組立作業	かん合、ボルト締め付け、敷き込み等の組立方法による組立作業		企業により作業選択	各組立作業に包含
	外装組立作業	かん合、ボルト締め付け、接着等の組立方法による組立作業			
	配線・配管作業	配線、結線、締め付け等の組立方法による組立作業	340		
	エンジン回り組立作業	かん合、ボルト締め付け等の組立方法による組立作業			
	足周りの組立作業	ボルト締め付け等の組立方法による組立作業			
	油脂類注入作業	油脂類注入方法による油脂類注入作業			
	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策			
	OJT計				
学科	職業能力基礎講習(企業常識)	ビジネスマナー、自動車製造業の概要(品質管理、ISO、小集団活動・改善提案)、社内倫理規定・行動規範、就業規則と関連法規規定、組織構造と業務分担及び指示系統、役割分担、コミュニケーション	12		
	安全衛生	安全衛生と防災の意義、設備環境の安全、5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)、安全作業(異常時の措置、保護具の使用、作業環境の管理、環境の改善)、健康管理、救急処置	3		
	能力評価	オリエンテーション、能力評価(能力評価者、訓練生)	10		
学科計			25時間		
実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	6		
	機械・器具使用法	工具、機器等の基本的取扱い及び点検方法、各種部品・材料の取扱い及び取付方法、各作業に使用する運搬道具や治工具・設備の取扱い方法、部品・材料及び機械・器具の不具合事例とその報告方法	15		
	基本組立作業	タクトタイム、内装組立作業、外装組立作業、配線・配管組立作業、エンジン回りの組立作業、足回りの組立作業、油脂類注入作業、各作業における異常(トラブル)事例とその報告方法	39		
	実技計			60時間	
Off-JT(教育訓練機関)小計			85時間		
有期実習型訓練合計			425時間		
主な設備機器等	オートリフト、コンベア(モノレール)、ジャッキ、各種テスタ、各種組立用工具類(エア・電動工具等)				

訓練科(コース名)	自動車組立実践科(普通四輪・大型四輪コース)	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
実習等(OJT)	内装組立作業	かん合、ボルト締め付け、敷き込み等の組立方法による組立作業	140	企業により作業選択	各組立作業に包含
	外装組立作業	かん合、ボルト締め付け、接着等の組立方法による組立作業	140		
	配線・配管作業	配線、結線、締め付け等の組立方法による組立作業			
	エンジン回り組立作業	かん合、ボルト締め付け等の組立方法による組立作業			
	足周りの組立作業	ボルト締め付け等の組立方法による組立作業	120		
	油脂類注入作業	油脂類注入方法による油脂類注入作業			
	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策			
	OJT計				
学科	職業能力基礎講習(企業常識)	ビジネスマナー、自動車製造業の概要(品質管理、ISO、小集団活動・改善提案)、社内倫理規定・行動規範、就業規則と関連法規規定、組織構造と業務分担及び指示系統、役割分担、コミュニケーション	12		
	安全衛生	安全衛生と防災の意義、設備環境の安全、5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)、安全作業(異常時の措置、保護具の使用、作業環境の管理、環境の改善)、健康管理、救急処置	8		
	能力評価	オリエンテーション、能力評価(能力評価者、訓練生)	10		
学科計			30時間		
実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	8		
	機械・器具使用法	工具、機器等の基本的取扱い及び点検方法、各種部品・材料の取扱い及び取付方法、各作業に使用する運搬道具や治工具・設備の取扱い方法、部品・材料及び機械・器具の不具合事例とその報告方法	18		
	基本組立作業	タクトタイム、内装組立作業、外装組立作業、配線・配管組立作業、エンジン回りの組立作業、足回りの組立作業、油脂類注入作業、各作業における異常(トラブル)事例とその報告方法	44		
	実技計			70時間	
Off-JT(教育訓練機関)小計			100時間		
有期実習型訓練合計			500時間		
主な設備機器等	オートリフト、コンベア(モノレール)、ジャッキ、各種テスタ、各種組立用工具類(エア・電動工具等)				

変更 時間表記
 変更 時間表記
 削除
 削除
 変更 時間表記
 変更 時間変更
 変更 時間変更
 変更 時間変更

※500時間(OJT:400時間、Off-JT:100時間) 8時間/日 → 約63日

6ヶ月の訓練期間で就業時間を全て訓練時間として計画した場合

【Off-JT実施パターンの例】

9:00	10:00	12:00	13:00	16:00	18:00
例1) 学科:2時間		実技:2時間			
9:00	12:00	13:00	16:00	18:00	
例2) 学科および実技:3時間			学科および実技:5時間		

【活用事例3】 学卒者に対して、仕事の知識と運動習慣および技能を十分に習得させる訓練をおこなう場合

訓練期間を3ヶ月で計画した場合

【活用事例2】 経験や知識を有する方に知識や運動、技能を確認し、より早く生産活動に参加させる訓練をおこなう場合

訓練科(コース名)	自動車組立実践科(普通四輪・大型四輪コース)	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
実習等(OJT)	内装組立作業	かん合、ボルト締め付け、敷き込み等の組立方法による組立作業	40	企業により作業選択	各組立作業に包含
	外装組立作業	かん合、ボルト締め付け、接着等の組立方法による組立作業	40		
	配線・配管作業	配線、結線、締め付け等の組立方法による組立作業	30		
	エンジン回り組立作業	かん合、ボルト締め付け等の組立方法による組立作業	30		
	足周りの組立作業	ボルト締め付け等の組立方法による組立作業	32		
	油脂類注入作業	油脂類注入方法による油脂類注入作業			
	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策			
	OJT計				
学科	職業能力基礎講習(企業常識)	ビジネスマナー、自動車製造業の概要(品質管理、ISO、小集団活動・改善提案)、社内倫理規定・行動規範、就業規則と関連法規規定、組織構造と業務分担及び指示系統、役割分担、コミュニケーション	6		
	安全衛生	安全衛生と防災の意義、設備環境の安全、5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)、安全作業(異常時の措置、保護具の使用、作業環境の管理、環境の改善)、健康管理、救急処置	3		
	能力評価	オリエンテーション、能力評価(能力評価者、訓練生)	10		
学科計			19時間		
実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	3		
	機械・器具使用法	工具、機器等の基本的取扱い及び点検方法、各種部品・材料の取扱い及び取付方法、各作業に使用する運搬道具や治工具・設備の取扱い方法、部品・材料及び機械・器具の不具合事例とその報告方法	9		
	基本組立作業	タクトタイム、内装組立作業、外装組立作業、配線・配管組立作業、エンジン回りの組立作業、足回りの組立作業、油脂類注入作業、各作業における異常(トラブル)事例とその報告方法	12		
	実技計			24時間	
Off-JT(教育訓練機関)小計			43時間		
有期実習型訓練合計			215時間		
主な設備機器等	オートリフト、コンベア(モノレール)、ジャッキ、各種テスタ、各種組立用工具類(エア・電動工具等)				

※215時間(OJT:172時間、Off-JT:43時間) 8時間/日 → 約27日

訓練科(コース名)	自動車組立実践科(普通四輪・大型四輪コース)	職務又は教科の内容	時間	Off-JTの実施主体	備考
実習等(OJT)	安全衛生作業	安全確保、衛生管理、施設管理、環境対策		企業により作業選択	各組立作業に包含
	内装組立作業実習	かん合、ボルト締め付け、敷き込み等の組立方法による組立作業実践	204		
	外装組立作業実習	かん合、ボルト締め付け、接着等の組立方法による組立作業実践	204		
	配線・配管作業実習	配線、結線、締め付け等の組立方法による組立作業実践	90		
	エンジン回り組立作業実習	かん合、ボルト締め付け等の組立方法による組立作業実践	180		
	足周りの組立作業実習	ボルト締め付け等の組立方法による組立作業実践	180		
	油脂類注入作業実習	油脂類注入方法による油脂類注入作業実践			
	OJT計				
学科	職業能力基礎講習	コミュニケーション、グループディスカッション、キャリア形成、キャリアコンサルティング(自己理解、自己評価)、ビジネスマナー、職場理解(仕事理解)、企業倫理と社会的責任、社内連携の知識	32		
	安全衛生	安全衛生と防災の意義、設備環境の安全、5S(整理、整頓、清掃、清潔、しつけ)、安全作業(異常時の措置、保護具の使用、作業環境の管理、環境の改善)、健康管理、救急処置	4		
	異常発見とその措置	製品の異常と措置(製品の仕様、標準作業マニュアルの理解、行動マニュアルの理解、報告の仕方)、治工具の異常と措置(日常点検項目、移動基準と条件、行動マニュアルの理解、報告の仕方)、作業内容の正確な理解、作業品質や生産目録に関する知識、標準作業の知識(機能と役割の理解、内容の理解、その他)、改善活動の事例とその要点	16		
	運搬道具、治工具・設備の知識	構造の理解、使用条件、日常点検項目	8		
	内装組立作業の知識	内装作業の知識(インストメントパネル、シート、天井内張り等主要部品の種類と機能)、治工具・設備の知識(取扱い方法、日常点検項目)、作業のルール(不良品発見時の行動ルール、部品・欠品発見時の行動ルール)、油脂類注入作業の知識	8		
	外装組立作業の知識	外装作業の知識(ヘッドランプ、バンパ、ウィンドウガラス等主要部品の種類と機能)、治工具・設備の知識(取扱い方法、日常点検項目)、作業のルール(不良品発見時の行動ルール、部品・欠品発見時の行動ルール)、油脂類注入作業の知識	8		
	配線・配管組立作業の知識	配線・配管作業の知識(ワイヤーハネス、ブレーキ及び燃料配管、エアコンガス配管等の主要部品の種類と機能)、治工具・設備の知識(取扱い方法、日常点検項目)、作業のルール(不良品発見時の行動ルール、部品・欠品発見時の行動ルール)	8		
	エンジン回り組立作業の知識	エンジン回りの組立作業の知識(エンジン搭載、ブレーキ関連部品の取付け等に関する主要部品の種類と機能)、治工具・設備の知識(取扱い方法、日常点検項目)、作業のルール(不良品発見時の行動ルール、部品・欠品発見時の行動ルール)	8		
	足周りの組立作業の知識	足周りの組立作業の知識(サスペンション、アクスル、タイヤ等主要部品の種類と機能)、治工具・設備の知識(取扱い方法、日常点検項目)、作業のルール(不良品発見時の行動ルール、部品・欠品発見時の行動ルール)	8		
	能力評価	オリエンテーション、能力評価(能力評価者、訓練生)	10		
	学科計			108時間	
	実技	安全衛生作業	安全作業、衛生管理実務、救急法	8	
コミュニケーション手法		敬語、言葉遣い、話し方、読法、マナー、その他	8		
部品受入・供給作業		運搬道具および治工具・設備の利用方法と安全技術、作業ルール(不良品発見時の行動ルール、運搬道具、治工具・設備異常時の行動ルール、その他)	16		
内装組立作業の知識		内装作業の知識(インストメントパネル、シート、天井内張り等主要部品の種類と機能)、治工具・設備の知識(取扱い方法、日常点検項目)、作業のルール(不良品発見時の行動ルール、部品・欠品発見時の行動ルール)	20		
外装組立作業の知識		外装作業の知識(ヘッドランプ、バンパ、ウィンドウガラス等主要部品の種類と機能)、治工具・設備の知識(取扱い方法、日常点検項目)、作業のルール(不良品発見時の行動ルール、部品・欠品発見時の行動ルール)	20		
足周りの組立作業の知識		足周りの組立作業の知識(サスペンション、アクスル、タイヤ等主要部品の種類と機能)、治工具・設備の知識(取扱い方法、日常点検項目)、作業のルール(不良品発見時の行動ルール、部品・欠品発見時の行動ルール)	12		
実技計			84時間		
Off-JT(教育訓練機関)小計			192時間		
有期実習型訓練合計			960時間		
主な設備機器	オートリフト、コンベア(モノレール)、ジャッキ、各種テスタ、各種組立用工具類(エア・電動工具等)				

※960時間(OJT:768時間、Off-JT:192時間) 8時間/日 → 約120日

補足
 ※有期実習型訓練の訓練基準
 ・6カ月訓練の総時間数425時間以上(3ヶ月訓練では215時間以上)
 ・OJT訓練時間は、総訓練時間の8割~2割の範囲